

平成 19 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 サンウエーブ工業株式会社
代表者名 取締役社長 織田 昌之助
(コード番号 7993 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員
財務部長 熊澤 敏男
(TEL. 03-3518-4317)

親会社等に関する事項について

1. 親会社の商号等

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
日新製鋼株式会社	上場会社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社	35.55	東京・大阪・名古屋・福岡

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

日新製鋼株式会社（以下「日新製鋼」と省略）は当社の筆頭株主であり、当社の議決権の 35.55%を所有しております。当社は同社の持分法適用の関連会社としての位置付けにあり、同社グループの「連結企業価値の向上」を目指すという戦略を共有しております。この戦略を具現化していく観点から、同社出身者が当社取締役として経営に参画しており（現行 3 名、うち 1 名は代表取締役・取締役会長に就任）、さらに社外監査役として同社出身者が 3 名（うち、1 名は同社取締役を兼務）就任しております。また、同社から 6 名を出向者として受け入れ、人材の強化と連携緊密化を図っております。

一方で、当社自らの企業価値を高めることが不可欠との認識から、具体的な事業活動は当社の責任と判断で行うことを基本としております。

従って、当社の経営に関しては、事業上の制約はなく、当社は自らの責任で独自に事業活動を行っており、同社からの独立性は確保されていると認識しております。

また、日新製鋼の企業グループの中で、他の企業とは明確に事業の棲み分けがされており、事業活動において当社の自由な経営判断を阻害するような制約は一切ないと認識しております。日新製鋼との取引においても、他の取引先と同様に、社会通念上妥当と考えられる交渉および条件で行っております。

さらに、日新製鋼の企業グループに属することで、当社が製造している住宅用設備機器の原材料となるステンレス等金属材料の加工技術等の共同開発が円滑かつ強力で展開できるメリットがあるとともに、当社の総合的な信用力の維持・向上に寄与していると認識しております。

3. 親会社等との取引に関する事項

平成 18 年度において、日新製鋼と当社の間で 19 億 8 千 3 百万円の原材料購入取引が発生しております。

以 上